

母子健康包括支援センター  
**あいのわ (愛の輪) 通信 R3.9月号**

県内の妊婦さん、コロナ感染者急増中！

8月1日から8月29日までに、162名の感染者が確認されています。

感染した妊婦さんの中には、重症化した例や緊急帝王切開になった例も出てきています。感染中の妊婦さんから産まれた新生児は「濃厚接触者」となるため産後すぐに隔離が必要となり、また、帝王切開による早産のためNICUでの治療が必要となります。

県内では、新型コロナに感染した妊婦さんの受け入れ先が、琉球大学病院と県立中部病院と限られており、NICU(新生児集中治療室)やコロナ病床がひっ迫した状態となっています。

そのため、非コロナの重症妊婦や早産の赤ちゃんを受け入れるベッドがなく、本来救える命を救えない事態になりかねない状態であると危惧されています。

感染ルートの大半は、夫やパートナーの持ち込みによる家庭内感染となっているため、

家族などの身近な人は、日頃から感染リスクの高い行動をとらないよう、より一層慎重な行動をお願いします。



○村外への不要不急の外出は危険です！  
 ○同居する家族以外との食事はしないようにしましょう！

**妊婦と赤ちゃんを守りましょう**  
 ～新型コロナウイルス感染予防～

家庭内感染が多くなっています！妊婦だけでなく、ご家族の皆様も感染予防の徹底を心がけましょう。

1. ご家族も不要不急の外出自粛、同居家族以外との会食自粛を徹底してください。
2. ワクチン接種について産科主治医に相談し早めに接種してください。



妊婦さんが新型コロナウイルスに感染すると

- ・ 感染症指定医療機関への母児入院
  - ・ 帝王切開
  - ・ 母乳育児の制限
  - ・ 赤ちゃんとの約10日間の面会禁止
- となる可能性や、産科・新生児救急医療が制限されるおそれがあります。

発熱等の有症状時やコロナに関する相談は  
 かかりつけ医または  
 県コールセンター (098-866-2129) へ



 **沖縄県**

妊婦とお母さんのための  
 新型コロナウイルス感染症予防のためのQ&A

